

2005年度前期 有志の講話

1) 概要

時間	水曜日 20:40~21:10 (講義終了後に希望者を募る)
対象	M科夜間主コース2年生(約20名)
目的	目標を持った大学生を送るための情報を発信すること。 群馬大イズムを醸成すること。
話者	M科OB8名、大学院生3名、教員1名 合計12名(11回)

2) 学生の感想

(注意) できるだけ「原文」に忠実に記載してあります。

- ・話を聞いて、かなり参考になりました。内容は分からない部分が多くありましたが、就職の話や、大学生活が将来やくにたつのかなど、いろいろ知ることができたので、少し将来の不安がなくなりました。
- ・今まで知ることのできなかった、入社後のことをたくさん知れて、イメージもできたいい経験ができたのでよかったです。実験室の話とS社の話が特に興味を持てていんしょうに残りました。
- ・今までの話を聞いて、就職してからも大学での勉強が大事だとわかりました。仕事では大学に勉強したことを役だてるようにしたいです。自分のやりたい職につけるようにこれからもがんばりたいと思いました。
- ・講義のあとに実際に就職して働いている先輩の話を聞かせてもらえる機会を設けているのは続けて欲しい。先輩の話は参考になっている。和やかな雰囲気での講義でよかった。
- ・大学卒業後の具体的なビジョンが持てたのでよかった。そして、様々な企業の人の話を聞いて、自分の好きな事を仕事にできれば充実した生活が出来ると確信しました。
- ・OBの方達のさまざまな話を聞いて、今までの就職に対する考え方が変わった気がします。今、現在、自分は、将来のやりたいことの具体的な物が見つかっていないので、OBの方達の話をして参考にして、自分のやりたいことを見つけたいと思います。
- ・学校で習ったことを使う仕事、使わない仕事それぞれあることを知った。全体的に自分の言葉に自信を持っていた。
- ・実際に現在仕事をしている人達の話を知ると、将来への参考になり、本音で話してくれたので、その会社の良い事、悪い事が知れて職の選択にも役に立ったと思う。全体としてこのような話を聞くとやる気がでて、楽しんで聞けたので良かったと思う。
- ・まず、これを聞いて思ったことは、誰もがそれぞれの仕事に対し、ほこりを持ち、自信とやりがいを持っていることがそれぞれの説明を聞いているとわかってきます。はっ

きり言って、難しい専門用語が飛びかっているので、半分は理解できませんでした。しかし、それでもこの時のために社の説明用のプログラムを作っているのです、こちらも聞こうという気持ちにさせてくれます。あと、発表の仕方一つをとっても、まだよくわからない自分にとっても参考になります。これから先自分が何により興味をもっていかはわからないが、自分も自信を持てる仕事をしてみたいと思いました。これからは学校生活にどの程度役に立っていくのかはわかりませんが、この機会を設けてくれたこと、あと一講義に一人の割合で忙しいなか来てくれたことに感謝しています。

・技術的な面の話は、理解できないような難しい項目もあり、自分の身になったかというところでもないと思うが、テレビのニュースを観るような感覚で聞いている分にはその分野の興味深い話やウラ話的なものも聞けて、素直に楽しめた。進路についての話は、機械科を出てもその分野とはイメージの合わない、また本当に全く違う仕事をされている場合もあるということで、まだまだ職種の選択に余地もあるのだなと思った。大学生活の話では、かなり深い所の話もされていて、ある意味で安心もしたり、また不安に思うところもあった。授業後に残って聞くだけの価値は十二分にあったと思う。

・群大を卒業した人達はいろいろな分野で活躍しているのだなあと尊敬しています。工学は社会において、大変大きな役割を持っていると思います。一番印象に残っているのは、S社で働いているAさんです。とてもわかりやすく興味をひかせてくれる説明でした。少し難しくてもわかりにくい説明だった時も中にはあったのですが、熱意をもって僕たちに話していただいた事は本当に感謝しています。卒業するときは、きちんとわかるようになってほしいなあと考えています。将来自分もみなさんのような技術者になって、更に飛躍できればと思っています。そのためにもあと2年半精一杯頑張ります。船津先生ありがとうございました。自分のレベルはまだまだありますが、昼間働き、夜勉強は努力して、やりぬきたいです。そして、その経験はエンジニアとして、必ず役立つと思います。そして、いつの日か自分も胸張って後輩にエールを送れるようなエンジニアになりたいです。

・11人の群大卒業した社会人の方の話聞いて思ったことはさまざまな所へ就職した方々の話が聞けたのでとても勉強になりました。私も就職している身なのでどんなものかはなんとなく分かっていましたが、なかなか他会社の方の話聞く機会が少ないのでとても役に立ちました。なかには難しい話もありましたがよかったです。これからは今回11人の方々が話していただいたことを参考にして、自分も説明(会社の)できるようにしたいと思いました。このような場を作っていただいた先生と来ていただいた社会人の方々に忙しい中ありがとうございました。

・色々な人の話を聞いてきて、今、何の疑問もなく、安心して勉強できている。大学にいる内に、自分なりの好きなもの、武器を見つけ、興味のある職につきたい。

・みなさんの話を聴いて、学生時代の勉強が役に立ったという人と、あまり役に立っていないという人がいるようだが、将来何が必要になるかわからないし、自分は今の授業

が必要でこの大学に入ったので、役に立たないことはないだろう。あと船津先生の人脈の多さに驚いた。

・この授業でいつも企業に就職した社会人の方々の話を聞いて、ためになったと思った。工学部を卒業した人でも、他の分野で活躍している人たちの話なども聴くことができ、とても良い機会だった。中でも、S社の人の話は一番興味を持った。その他では、S社の人の話なども印象に残るところが多く、今の大学での勉強が、社会に出てから重要であるということをリアルに知ることができてよかったと思う。

・自分が携わった事がない分野の仕事の話を聞く事ができてよかったと思います。卒業をして様々な仕事をしている方がいましたが、自分がやってみたくと思う仕事の話を聞くことができ、今後の自分にとって有意義な時間だったと思います。

・これまでの講義を受講して、まず一回一回の講義の終わりに現在、就職しているいろいろな会社の人達を集めて、その業務や会社概要の説明をしていただいたり、学生生活について、語ってくれたりしていただき、大変、自分の為になりました。また、私も現在、自動車会社に勤めていますが、いろいろな人達の話聞いてみてとても視野が広がりました。機械数学演習では、ほとんどやった事が無かったですが、自分のレベルに見合ったところから始めていただき、解らない点は細かく教えてくれて、そのおかげで”0”（ゼロ）だった自分が”30”くらいには進歩出来たと思います。親しみのある講義、どうもありがとうございました。

・今までいろいろな職種の人の話を聞いてためになった。やりたい仕事もあったし、おもしろそうだったものもあった。授業とはまた別の勉強になった。

### 3) 講話風景



